

介護職養成教育における 専門性の形成

—教育カリキュラムの分析を通して—

長崎純心大学 人間文化研究論文叢書 2

荏原順子 著

目白大学教授

「介護職」は医療福祉の一分野を担う重要な職種となった。介護福祉士の職能に多様さと高度化が必要となり、「専門職」としての技術と理論を教育する場が益々求められている。

「介護」は初め看護・保育と同様、家庭の中で自然に行われてきた行為であった。日本での「介護職」は1950年代後半頃に芽生え、その後、政策や社会環境・意識の変遷にともない、定義・身分保障・業務内容などが変化しつづけている。

介護が職業となった時期、専門資格のない時代から専門性が確立する現在まで、どのような介護が実際に行われ、また介護職を養成する教育機関が人材育成にいかに関心し、実のあるカリキュラムを開発してきたか——

「介護福祉士」国家資格創設から四半世紀を越え
「医療的ケア」が加わった現在
これからの時代の真の介護・福祉を考えるために
関連領域すべての研究者 必読！

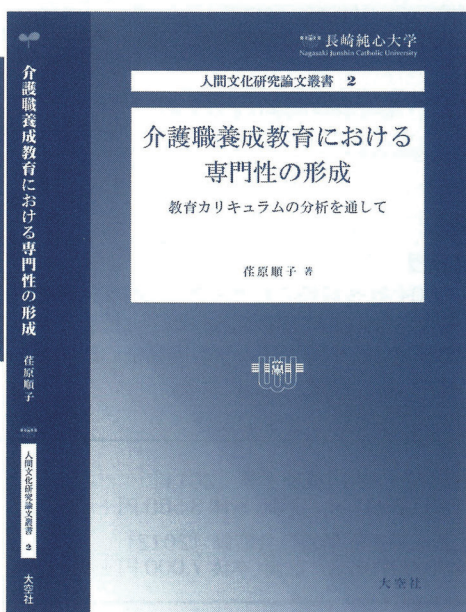
介護福祉草創期から介護関連職の養成に携わってきた著者が、大学・短大・専門学校や各種講習会の介護職養成課程カリキュラムを幅広く収集し時系列・数量的分析で専門職の形成過程を明らかにする。

介護・福祉の「歴史」研究に一里塚を画す！

販売

大空社出版

(発行 大空社)



介護職養成教育における専門性の形成

教育カリキュラムの分析を通して

(長崎純心大学 人間文化研究論文叢書 2)

荏原 順子 著

〈2014年5月刊〉

B5判・約180頁・並製・カバー

ISBN978-4-283-00958-5 C3036

定価(本体 3,500 円+税)

介護の対象は「人間」である…

本書は、介護職養成カリキュラムの変遷・経過をたどり、それぞれの時代によって何が求められていたのかを探りながら、介護の専門性が形成されてきた過程を明らかにするものである。そこで見えてきたものは、法律によって与えられてきた専門性と本来あるべき専門性との「ずれ」である。しかしその「ずれ」は、介護教育者・研究者・介護職の歩み寄りによって軌道修正され融合する方向に進んでいる。それを可能にしている要因は、なにより「介護の対象」という存在である。対象者は人間であり「介護はその人の生活に働きかけ

る」という点で一致しているからである。これまでの経過から「主婦でもできる」、「誰でもできる」といわれてきた介護は、すでに「ある一定の教育を受けなければならないもの」までに質を高められてきた。実際に、介護福祉士の養成教育を受けてきている職員と初任者研修のみを受けている職員には、明らかな違いがみられる。介護の技術は鍛錬すれば磨くことができるが、技術を裏付ける根拠の理解・福祉の思想・人に対する客観的思考を学習してきたか否かは、現実には大きな差を生んでいるのである。1850 時間という教育はそれだけ意味がある。

(あとがき より)

〈本書の構成〉

刊行にあたって—津曲裕次 (長崎純心大学大学院教授)

序章 研究の目的、意義、課題、方法

第1章 介護職養成前史の研修：1956～1967年
—ホームヘルパー創設

第2章 介護職養成開始期の研修：1968～1986年

第3章 介護職養成確立期の研修・教育：
1987～2009年—介護福祉士資格創設

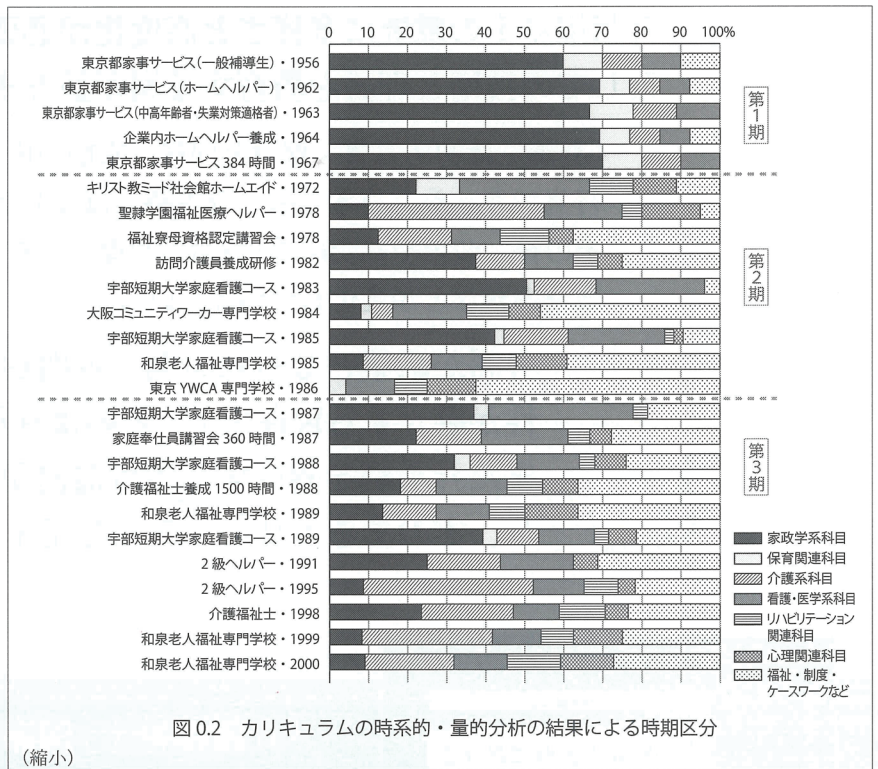
第4章 結果—時期区分と科目内容の変遷

第5章 考察—専門性の視座 / 介護職養成教育に
おける体系化の指標

終章 結論—介護専門職の形成過程 / 生活福祉の
専門職と求められる介護内容

* 介護職養成教育関連年表 / 文献・資料

◇統計 / 集計資料・図表多数収載



(著者紹介) 荏原 順子 (えばらじゆんこ)

目白大学人間学部人間福祉学科教授

1952年 宮城県栗原市生まれ。2004年 長崎純心大学大学院人間文化研究科前期課程修了 修士(学術・福祉)、2011年 同後期課程修了 博士(学術・福祉)。東海女子短期大学専任講師、新潟青陵大学看護福祉心理学部福祉心理学教授を経て、2010年 10月現職、現在に至る。

本書に関連する主な
研究領域・キーワード

介護福祉学 介護福祉教育史
介護教育 介護職養成 介護福祉士
ホームヘルプサービス 家庭奉仕員
認知症介護 老人福祉 障害者
医療福祉 リハビリテーション
地域老年看護学
保健 看護 家政 生活科学
厚生・労働行政 社会福祉行政

里子事業の歴史的研究 福岡県里親会活動資料の分析 <長崎純心大学人間文化研究論文叢書 1> 吉田菜穂子著 [2011]

978-4-283-00957-8 定価(本体 3,500 円+税)

介護施設の経営と管理 介護施設管理士養成講座標準テキスト 介護施設管理士養成講座編集委員会監修 [2012]

978-4-283-00796-3 定価(本体 7,000 円+税)

販売

大空社出版

(発行 大空社)

〒114-0032 東京都北区中十条 4-3-2

TEL : 03-5963-4451

FAX : 03-5963-4461

E-mail: eigyo@ozorasha.co.jp

*お取り扱いは